

三崎太郎先生（20期）アンケートご回答

質問1 受賞の喜びをお聞かせください。

コロナ禍でなかなか研究が進まず、モチベーションの維持にも苦勞していましたので、奨励賞をいただけることはとてもうれしく励みになります。ありがとうございます。

質問2 いつ頃からどのようなきっかけで今回のテーマに取り組まれたのでしょうか。

前々より口腔疾患が腎臓病に関連しているのではないかと考えていました。2013年に口腔細菌を専門にしている大阪大学小児歯科学教授の仲野和彦先生に出会う機会があり、“口腔疾患からくる腎臓病”というテーマで共同研究がスタートしました。

質問3 今回の研究でご苦勞された点はなんでしょうか。

私は病院勤務が中心ですので、研究時間を確保すること、研究環境に限界があること、資金面などで苦勞しましたが、細々と研究が継続できているのは周りの方々のおかげでとても感謝しています。

質問4 近況をお聞かせください。

少しずつ論文を書き続けるために、前向き研究を仕込んでいます。

質問5 今後の課題についてお聞かせください。

口腔疾患と腎臓病の関連は少しずつですが証明できていますので、今後はこれらの知見を世の中に還元する活動もしていきたいと思います。

質問6 今後の同窓会に望むことをお聞かせください。

奨励賞をいただけることはとても励みになりますので、ぜひ今後もこの奨励賞を継続いただきたいです。